

心の若さを取り戻す

— 毎日を明るく元気に、いきいきと過ごすために —

誰もが大人になるにつれて、子供のように純粋で曇りのないまなざしを見失い、「心の硬化」現象を引き起こしがちです。心の汚れを取り除き、いつも新鮮な目で物事を見て、体験することが、いきいきと生きるためには欠かせません。全身にみなぎる“心”を柔らかく保ち、伸び伸びと大らかなものにする事によって、生きる喜びを手元に引き寄せましょう。

トータルコーディネーター

まるやま としあき

丸山敏秋

一般社団法人
倫理研究所 理事長



1953年、東京都に生まれる。東京教育大学文学部哲学科卒業。筑波大学大学院哲学・思想研究科修了。文学博士。日本家庭教育学会副会長。著書に『道徳力』（風雲舎）『「いのち」とつながる喜び』（講談社）『美しき日本の家庭教育』（致知出版社）『純粹倫理と科学』『母性とたましい』『丸山敏秋と日本』『ともに生きる』（以上、倫理研究所）『家庭のちから』『おかあさん』『繁栄の法則』『生きぬく力』『「いのち」の輝き』『つながる』（以上、新世書房）他多数。

第一部
研究発表

「心の若さを取り戻す— 毎日を明るく元気に、いきいきと過ごすために —」

たかはし とおる

高橋 徹

一般社団法人
倫理研究所
倫理文化研究センター
専門研究員



1958年、東京都に生まれる。天体周期研究家。古代マヤ文明で使われていた各種の暦と、太陽系の惑星サイクルとの関連性などを主たる研究テーマにしている。著書に『マヤン・カレンダー2012』（ヴォイス）『天と地の137年周期』（ナチュラルスピリット）『戦士の道と純粹倫理』（倫理研究所）、訳書に『平行的な知覚に忍び寄る技術』『第三の眼を覚醒させる』（以上、ナチュラルスピリット）などがある。

第二部
トーク

丸山敏秋 × 高橋 徹

2019年4月21日(日) 13:00 開場
13:30 ~ 16:10(予定)

仙台国際センター 2階 大会議室「橘」 仙台市青葉区青葉山無番地

[参加費] 500円(資料代)

*会場内での飲食はできません。あらかじめ昼食等をお済ませの上ご入場ください。

*途中で休憩時間を設けませんのでご了承ください。また、録音・録画はご遠慮ください。

[お問合わせ] 倫理研究所 生涯局普及開発部 東日本担当：電話 03-3264-2251

[主 催] 倫理文化研究センター (一般社団法人 倫理研究所内)